

『平成30年度予算説明資料』 抜粋

※ 事業名先頭の○印は平成30年度新規事業

重点施策の概要（前期基本計画の重点プラン別）

「海」の魅力アップ

- ・ 移住・定住促進事業 [6,296千円]
移住希望者に対する相談業務や子育て世帯の移住者に対する家賃助成など移住支援を行い、定住者の増加と地域の活性化を図る。
- ・ “渚の駅” たてやま機能強化事業 [6,874千円]
「さかなクン」ギャラリーショップの販売物品の充実や「さかなクン」によるPR動画、館山海辺の魅力ガイドブックの作成を行う。
- “渚の駅” たてやま施設改修事業 [51,603千円]
老朽化による外壁・屋根の改修工事及び施設の魅力向上のため「さかなクン」のイラストを壁面に貼付する。
- ・ 観光プロモーション事業 [5,327千円]
南房総・館山の魅力の宣伝と、サイクルツーリズムや台湾をメインターゲットとしたインバウンドの推進を図る。
- ・ 客船等歓迎行事委託料 [8,500千円]
客船等の誘致活動や東京～館山航路の利用促進施策などにより、「渚の駅” たてやま」、館山夕日栈橋等の利活用を推進する。

- ・ 東京オリンピック・パラリンピック等
スポーツ観光推進事業 [11,052千円]
2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致等に向け、シーズンオフ合宿の受入れや施設のバリアフリー化を行う。

「食」の豊かさアップ

- ・ 食のまちづくり推進事業 [2,250千円]
地元農産物の消費拡大、地産地消に係る各施策の推進と食材認定基準の作成、食のブランド化事業を実施する。
- ・ 地域おこし協力隊事業
（食のまちづくり推進業務） [1,996千円]
都市部など地域外の人材を新たに活用し、食による地域ブランディング事業の推進体制の構築を図る。
- ・ 農業次世代人材投資事業資金交付金 [4,500千円]
青年の就農意欲喚起及び就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5年以内）の若手農業者に対し支援を行う。
- ・ 農地集積・集約化対策事業 [1,800千円]
地域農業の担い手の育成・確保を目的として、農地中間管理事業により農地を貸し付けた者に対し、補助金を交付する。

- ・ **有害鳥獣対策事業** [34,303 千円]
鳥獣による農作物の被害抑制のため、鳥獣の捕獲事業や防護柵設置に加え、新たに地域ぐるみの活動や狩猟免許の取得に対する支援を行う。

- **地域おこし協力隊事業（獣害対策支援）** [3,660 千円]
都市部など地域外の人材を活用し、鳥獣対策全般に関する研究や地域の指導等により地域ぐるみの活動強化を図る。

「若者」の元気アップ

- ・ **地域おこし協力隊事業**
(ふるさと納税応援隊、介護認定調査員) [7,935 千円]
ふるさと納税返礼品の拡充や企画開発分野、介護認定調査業務分野において、引き続き地域おこし協力隊2名の活動を支援する。

- ・ **介護職員資格取得助成事業** [1,500 千円]
介護職における人材確保とキャリアアップを図るため、介護資格の取得等に係る費用の一部を助成する。

- ・ **元気な広場運営事業** [17,000 千円]
子育て支援拠点「元気な広場」の運営や「出張子育てひろば」を実施する。

- ・ **学童クラブ運営委託事業** [81,480 千円]
公設学童クラブの運営時間を30分延長し、利用者ニーズに沿った運営を行い、子育て環境の改善を図る。

- **家庭児童相談体制強化事業** [4,771 千円]
現行の家庭相談員2名に加え、子ども家庭支援員1名を配置し、児童虐待や特別支援にかかる相談体制の強化を図る。

- ・ **子ども医療費給付金** [119,726 千円]
子どもの保健及び保護者の経済的負担軽減を図るため、中学校3年生までの子どもの保険診療に係る患者負担額に対して助成を行う。

- ・ **起業支援事業** [2,050 千円]
起業に対する助成や創業支援セミナーの開催等により、起業への気運を高め、市内産業の振興を図る。

- ・ **企誘致推進事業** [3,561 千円]
企業立地及び雇用の促進に関する条例に基づく企業立地奨励金や新たに進出する企業が空き店舗等を活用する際に補助を行い、市内経済の発展を図る。

「ふるさと」の誇りアップ

～ふるさとへの誇りと郷土愛を高める～

- **地域公共交通網形成計画策定事業** [5,771 千円]
将来にわたり持続可能な公共交通網確立のため、「地域公共交通網形成計画」を2カ年で策定する。

- **地域づくり推進事業** [2,300 千円]
地域包括ケアシステムの構築のため、住民が主体となる「地域づくり」を推進し、高齢者の移動手段確保など地域課題の検討を行う。

○ **コミュニティセンター外壁改修事業** [20,425 千円]
老朽化により劣化したコミュニティセンターの外壁改修を行い、施設の適正管理と長寿命化を図る。

・ **道路新設改良事業** [216,381 千円]
生活環境及び道路機能の向上を図るため、計画的に道路改良事業、排水整備事業、道路舗装補修事業を行う。

・ **橋梁整備事業** [48,862 千円]
橋梁長寿命化計画の見直しを行うとともに、長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修工事を実施する。

○ **景観計画策定事業** [6,393 千円]
長期的視点に立った景観形成を目指すため、市内全域を対象とした景観計画を策定し、景観資源を活かした観光振興に繋げる。

・ **花のまちづくり事業** [3,095 千円]
「ガーデニングコンテスト」「恋人の聖地恋華めぐりイベント」等を開催し、市民・各種団体・行政協働による「花のまちづくり」の機運の醸成に努める。

・ **船形館山線道路整備事業** [458,679 千円]
道路ネットワークの整備や地域活性化、避難路確保、観光振興を図るため「船形バイパス」の整備を推進する。

・ **特別支援教育体制推進事業** [22,780 千円]
様々な障害をもつ児童生徒に対する学習支援を行うため、小中学校等に特別支援教育学習支援員を派遣する。

・ **教育支援センター設置事業** [2,702 千円]
不登校になっている児童生徒の学校復帰を支援するため、学習支援や生活支援を行う教育支援センターを設置する。

・ **学力向上推進事業** [813 千円]
児童生徒の学力向上のため中学校区に学力向上推進コーディネーターを配置し、小中一貫教育の推進を図る。

○ **第三中学校整備事業** [30,000 千円]
校舎の耐震化対策のため、第三中学校校舎建替えに係る基本設計を行う。

～ 地域の支えあいをはぐくむ ～

・ **地域防災リーダー養成事業** [2,646 千円]
災害時における地域での自主防災活動の中心的な役割を担う「地域防災リーダー」の育成を行う。

・ **防災行政無線整備事業** [50,437 千円]
災害時における情報連絡体制を確保するため、防災行政無線のデジタル化等を実施する。(平成30年度デジタル化完了予定)

○ 災害時情報伝達システム事業 [1,968 千円]
安全安心メールに加え、防災行政無線が聞きづらい市民に対応するため、電話による一斉情報伝達・収集システムを導入する。

○ 防災看板・標識等作製委託事業 [5,178 千円]
指定緊急避難場所に防災看板を整備し、各小中学校に「災害用ヘリサイン」を整備する。

・ 高齢者運転免許証自主返納促進事業 [1,000 千円]
高齢者の交通事故の抑止のため、運転免許証を自主的に返納した高齢者を支援する。

・ 地域生活支援事業 [36,595 千円]
障害者等の自立した社会生活を支援するため、相談事業、移動支援事業などを行うとともに、日常生活用具の給付について、新たに人工喉頭に対する給付を追加する。

○ 高齢者生活支援事業 [3,164 千円]
高齢者福祉の増進のため、緊急通報装置貸与事業、ショートステイ事業に加え、新たに緊急ショートステイ事業、徘徊探知機利用助成事業を実施する。

・ たてやま健幸ポイント事業 [2,367 千円]
市民の健康に関する意識向上や健康的な生活習慣の維持、定着を図るため、「たてやま健幸ポイント」事業を実施する。

・ 救急医療事業運営費補助金 [91,397 千円]
救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療を担う救急告示病院に対し補助を行う。

・ 消防団詰所整備事業 [22,917 千円]
津波危険区域内にある老朽化の著しい消防団詰所を高台に新設移転する。

～ 行政サービスの維持・向上に努める ～

・ 人件費の削減 【歳出削減額 71,580 千円】
給料・手当等の減額により人件費の削減を行う。
特別職（市長・副市長・教育長／10%削減） 2,792 千円
一般職（職務の級により2～5%削減） 68,788 千円

○ 人的資源活用調査委託事業 [3,456 千円]
人的資源の活用に関する調査・分析の実施により、効率的な人員体制の構築と組織としての生産性の向上を図る。

・ ふるさと納税推進事業 [59,215 千円]
寄附環境の改善や返礼品の魅力アップに努め、ふるさと納税（寄附）の拡充、館山市の魅力発信と地場産業の振興を図る。

主な事業と予算額

“海”の魅力



客船等歓迎行事（観光みなと課）

事業費	850 万円	客船等の誘致や東京～館山航路の利用促進施策などにより、「渚の駅」たてやま、館山夕日栈橋等の利活用を推進します。	
財源	国・県		425 万円
	市債		—
	他		335 万円
	市		90 万円

移住・定住促進（雇用商工課）

事業費	630 万円	移住に関する相談やPRを行うほか、子育て世帯の移住者に対し、家賃の助成を行います。	
財源	国・県		236 万円
	市債		—
	他		—
	市		394 万円



【拡充】東京オリンピック・パラリンピックスポーツ観光推進（スポーツ課）

事業費	1,105 万円	2020 年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致等に向け、シーズンオフ合宿の受入れや施設のバリアフリー化を行います。	
財源	国・県		—
	市債		—
	他		—
	市		1,105 万円



【表の見方】

- 新規 → 新たに取り組む事業
- 拡充 → 内容を拡充する事業

（財源内訳）

- 国・県 → 国や県が負担する金額
- 市債 → 市の借金によるもの
- 他 → 利用者などの負担によるもの
- 市 → 市の負担（市民の皆さんの税金など）

“食”の豊かさ



食のまちづくり推進（農水産課）

事業費	225 万円	地元農産物の消費拡大、地産地消に係る各施策の推進と食材認定基準の作成、食のブランド化事業を実施します。	
財源	国・県		—
	市債		—
	他		—
	市		225 万円

【拡充】有害鳥獣対策（農水産課）

事業費	3,430 万円	農作物の被害を抑えるため、鳥獣の捕獲事業や防護柵設置に加え、新たに地域ぐるみの活動や銃猟免許の取得に対する支援を行います。	
財源	国・県		1,219 万円
	市債		—
	他		2,211 万円
	市		—

“若者”の元気UP

子ども医療費給付金（社会福祉課）

事業費	1億1,973万円	子どもの保険診療にかかる費用を助成します。 ○助成対象・保護者負担 中学3年生まで 入院1日300円 通院1回300円	
財源	国・県		4,197万円
	市債		-
	他		-
	市		7,776万円

起業支援（雇用商工課）

事業費	205万円	起業に対する助成や創業支援セミナーの開催等により、起業への機運を高め、市内産業の振興を図ります。	
財源	国・県		100万円
	市債		-
	他		-
	市		105万円

【拡充】学童クラス運営委託（こども課）

事業費	8,148万円	公設運営により、子育て環境の改善や児童の健全育成を図ります。（平成30年度から運営時間を30分延長） ○公設箇所：船形・那古・北条・館山・豊房・館野・九重	
財源	国・県		3,028万円
	市債		-
	他		3,497万円
	市		1,623万円

介護職員資格取得助成（高齢者福祉課）

事業費	150万円	介護職における人材確保とキャリアアップを図るため、介護資格の取得等にかかる費用の一部を助成します。	
財源	国・県		113万円
	市債		-
	他		-
	市		37万円

“ふるさと”への誇りUP

【新規】地域づくり推進（高齢者福祉課）

事業費	230万円	地域包括ケアシステムの構築のため、住民が主体となる「地域づくり」を推進し、高齢者の移動手段確保など地域課題の検討を行います。	
財源	国・県		-
	市債		-
	他		230万円
	市		-

【拡充】高齢者生活支援（高齢者福祉課）

事業費	316万円	高齢者福祉の増進のため、新たに緊急ショートステイ事業、〇 徊探知機利用助成事業を実施します。	
財源	国・県		-
	市債		-
	他		286万円
	市		30万円

【新規】地域公共交通網形成計画策定（企画課）

事業費	577万円	将来にわたり持続可能な公共交通網を確立するため、「地域公共交通網形成計画」を2力年で策定します。	
財源	国・県		271万円
	市債		-
	他		-
	市		306万円

たくさんの応援をいただいています！

ふるさと納税

— 平成 29 年度の実績報告 —

寄附件数：3,342 件（うち市内 120 件）

寄附総額：1 億 3,872 万 6,842 円

寄附時に指定された事業のほか、

- 災害対策の推進
- 学校施設改修
- 有害鳥獣対策

などに活用させていただきます。

～ お礼の品 ～

市民の皆さんにも！

地場産業の振興、魅力発信・PR を進めるため、“市民の皆さんからの館山市へのふるさと納税”についても、「お礼の品」を贈呈しています。

贈答用として、指定した方へ送付することもできます。ぜひ市外の方へ、ふるさと納税を活用した“たてやまの魅力発信”にご協力ください。

問合せ／企画課（☎ 22 - 3163）



ふるさと納税推進（企画課）

事業費		5,922 万円	寄附環境の改善や返礼品の魅力アップなどにより、寄附の拡充と地場産業の振興・PR を図ります。
財源	国・県	—	
	市債	—	
	他	—	
	市	5,922 万円	

【拡充】災害時情報伝達システム（社会安全課）

事業費		197 万円	安全安心メールに加え、防災行政無線が聞きづらい市民に対応するため、電話による一斉情報伝達・収集システムを導入します。
財源	国・県	—	
	市債	—	
	他	93 万円	
	市	104 万円	

“ふるさと”への誇り

【新規】第三中学校整備（建築施設課）

事業費		3,000 万円	校舎の耐震化対策のため、建替にかかる基本設計を行います。
財源	国・県	—	
	市債	—	
	他	3,000 万円	
	市	—	

船形館山線道路整備（都市計画課）

事業費		4 億 5,868 万円	道路ネットワークの整備や避難路確保、観光振興を図ります。 ○整備区間 富浦 IC 付近 ～鏡ヶ浦通り
財源	国・県	2 億 2,237 万円	
	市債	1 億 6,350 万円	
	他	—	
	市	7,281 万円	

救急医療事業運営費補助金（健康課）

事業費		9,140 万円	救急医療体制の確保・充実を図るため、二次救急医療を担う救急告示病院に補助を行います。
財源	国・県	—	
	市債	—	
	他	—	
	市	9,140 万円	